



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年8月11日

上場会社名 株式会社Misumi 上場取引所 福
 コード番号 7441 URL http://kk-misumi.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岡 恒憲
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役サポート本部長 (氏名) 平田 慶介 (TEL) 099-260-2213
 四半期報告書提出予定日 2020年8月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	11,076	△21.0	300	28.6	411	23.2	274	22.0
2020年3月期第1四半期	14,013	1.8	233	102.3	334	60.1	225	79.9

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 417百万円(35.2%) 2020年3月期第1四半期 309百万円(152.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	45.68	—
2020年3月期第1四半期	37.36	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	33,443	17,006	50.0
2020年3月期	34,641	16,717	47.5

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 16,738百万円 2020年3月期 16,445百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	20.00	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	21,598	△22.4	△13	—	89	△85.7	42	△89.4	7.01
通期	45,959	△19.9	546	△54.2	767	△52.7	359	△29.6	59.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 - 社(社名) 、除外 - 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	6,100,503株	2020年3月期	6,100,503株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	86,169株	2020年3月期	84,669株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	6,015,547株	2020年3月期1Q	6,029,834株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における当社グループの営業基盤である南九州の経済は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響で経済活動が制限され、個人消費・生産活動に落ち込みが見られました。また、緊急事態宣言は解除されましたが、感染が再拡大しつつあり、景気の下振れが続くことが予想されます。

このような状況の中で当社グループは、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、訪問による営業活動の自粛や、店舗の営業時間短縮等を行わざるを得なくなりました。

以上の結果、当社グループの主力事業であるエネルギー部門において、緊急事態宣言の発令により、燃料油やLPGガスの需要が減少したことに加え、原油価格が前期に比べ低調に推移したことにより、エネルギー関連商品の販売価格が低下した影響等から、当第1四半期連結累計期間の売上高は110億76百万円（前年同四半期比21.0%減）となりましたが、利益面ではガソリンなど石油製品の市況が好転したことにより、経常利益は4億11百万円（前年同四半期比23.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億74百万円（前年同四半期比22.0%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

1 エネルギー

「エネルギー」セグメントの石油部門では、広域法人営業課において、法人カード業務を集約管理することで営業効率を高めるとともに、FCカード請求書の発行業務を外部に委託し、事務作業の効率化を図りましたが、緊急事態宣言が発令されたことにより、ゴールデンウィーク期間中のガソリンの販売数量が大幅に減少する等、新型コロナウイルスの影響を受けました。

ガス部門では、面談による営業活動を自粛する中、入札案件への積極的参加及び季刊誌や時季商品を取り扱ったチラシのポスティングをメインとした活動を行い、収益確保に努めました。

以上の結果、新型コロナウイルスの感染拡大の影響で燃料油やLPGガスの需要が減少したことに加え、原油価格が前期に比べ低調に推移したことにより、エネルギー関連商品の販売価格が低下した影響等から、売上高は77億85百万円（前年同四半期比29.3%減）となりましたが、ガソリンなど石油製品の市況が好転したことにより、セグメント利益（営業利益）は2億85百万円（前年同四半期比27.5%増）となりました。

2 ライフスタイル

「ライフスタイル」セグメントのカルチャー部門では、学校の休校等により自宅待機となった学生や児童向けの自宅学習用の参考書や児童書・実用書の販売の強化を行いました。また、企業や学校等がテレワーク・遠隔授業を実施したことに伴い、パソコン・タブレット需要が増加しました。

オプシアミスミでは、お客様・従業員の安全確保を第一に、施設内のソーシャルディスタンス確保等、感染防止策を実施するとともに、飲食店の持ち帰り共同販売所やゴールデンウィーク中のドライブスルーテントの設置等、ウィズコロナ社会の「新しい生活様式」に適合した施策に取り組みしました。

以上の結果、売上高は18億51百万円（前年同四半期比10.6%増）となりましたが、自動車部門において、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、タイヤの需要が落ち込んだことにより、セグメント利益（営業利益）は35百万円（前年同四半期比38.2%減）となりました。

3 フード&ビバレッジ

「フード&ビバレッジ」セグメントの外食部門では、主力形態であるKFCにおいて、店舗の改装を進めるとともに、ロス削減によるフードコスト管理を徹底させ、収益改善に努めました。また、新型コロナウイルス感染拡大防止策として、店内飲食の中止等を実施しましたが、お客様の「3密」（密閉・密接・密集）を避ける動きにより、ピザハットの宅配やKFCの持ち帰り需要が大幅に増加しました。

以上の結果、売上高は14億39百万円（前年同四半期比8.6%増）、セグメント利益（営業利益）は1億70百万円（前年同四半期比48.6%増）となりました。

（上記金額には、消費税等は含まれておりません。）

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間の総資産は、前連結会計年度に比べて11億97百万円減少し、334億43百万円となりました。これは主に、投資有価証券が増加する一方、受取手形及び売掛金が減少したこと等によるものであります。

負債は、前連結会計年度に比べて14億86百万円減少し、164億37百万円となりました。これは主に、賞与引当金が増加する一方、長期借入金や買掛金が減少したこと等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度に比べて2億88百万円増加し、170億6百万円となりました。これは主に、利益剰余金やその他有価証券評価差額金が増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想は、2020年5月13日発表から変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,087,102	5,996,252
受取手形及び売掛金	4,200,017	2,963,887
商品及び製品	2,636,924	2,520,802
仕掛品	21,602	1,787
原材料及び貯蔵品	30,053	38,049
その他	487,721	542,482
貸倒引当金	△17,848	△12,573
流動資産合計	13,445,574	12,050,689
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,899,818	3,896,821
土地	11,885,258	11,885,258
その他(純額)	1,097,069	1,176,290
有形固定資産合計	16,882,145	16,958,369
無形固定資産	435,062	422,742
投資その他の資産		
その他	4,055,957	4,191,238
貸倒引当金	△177,354	△179,478
投資その他の資産合計	3,878,603	4,011,759
固定資産合計	21,195,811	21,392,872
資産合計	34,641,385	33,443,561
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,923,996	1,332,251
短期借入金	4,285,000	4,285,000
1年内返済予定の長期借入金	2,752,000	2,622,000
未払法人税等	377,108	184,152
賞与引当金	269,060	428,836
その他	1,494,780	1,388,808
流動負債合計	11,101,945	10,241,049
固定負債		
長期借入金	5,070,989	4,437,989
役員退職慰労引当金	705,100	709,900
その他	1,045,604	1,048,583
固定負債合計	6,821,693	6,196,472
負債合計	17,923,639	16,437,522

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,690,899	1,690,899
資本剰余金	1,646,600	1,646,600
利益剰余金	13,078,170	13,232,623
自己株式	△143,004	△145,621
株主資本合計	16,272,666	16,424,502
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	339,314	469,403
退職給付に係る調整累計額	△166,625	△155,666
その他の包括利益累計額合計	172,689	313,736
非支配株主持分	272,390	267,800
純資産合計	16,717,746	17,006,039
負債純資産合計	34,641,385	33,443,561

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
売上高	14,013,668	11,076,942
売上原価	11,118,760	8,017,452
売上総利益	2,894,907	3,059,490
販売費及び一般管理費	2,661,535	2,759,357
営業利益	233,372	300,132
営業外収益		
受取利息	751	703
受取配当金	25,291	23,832
受取賃貸料	33,067	36,763
その他	70,988	76,209
営業外収益合計	130,099	137,508
営業外費用		
支払利息	14,563	12,824
賃貸費用	3,104	3,287
固定資産除却損	7,305	2,046
その他	4,249	7,811
営業外費用合計	29,222	25,970
経常利益	334,249	411,670
特別利益		
固定資産売却益	10,649	89
特別利益合計	10,649	89
税金等調整前四半期純利益	344,898	411,760
法人税、住民税及び事業税	140,615	169,636
法人税等調整額	△27,115	△34,472
法人税等合計	113,500	135,163
四半期純利益	231,398	276,596
非支配株主に帰属する四半期純利益	6,143	1,827
親会社株主に帰属する四半期純利益	225,255	274,769

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
四半期純利益	231,398	276,596
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	73,060	130,088
退職給付に係る調整額	4,588	11,285
その他の包括利益合計	77,648	141,374
四半期包括利益	309,046	417,971
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	302,723	415,816
非支配株主に係る四半期包括利益	6,323	2,154

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	エネルギー	ライフ スタイル	フード& ビバレッジ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	11,014,172	1,674,386	1,325,109	14,013,668	—	14,013,668
セグメント間の内部 売上高又は振替高	5,160	24,993	231	30,386	△30,386	—
計	11,019,333	1,699,379	1,325,341	14,044,054	△30,386	14,013,668
セグメント利益	223,864	56,842	114,929	395,636	△162,264	233,372

(注) 1 セグメント利益の調整額△162,264千円には、セグメント間取引消去1,211千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△163,476千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	エネルギー	ライフ スタイル	フード& ビバレッジ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	7,785,746	1,851,835	1,439,361	11,076,942	—	11,076,942
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,444	22,917	—	26,362	△26,362	—
計	7,789,190	1,874,752	1,439,361	11,103,304	△26,362	11,076,942
セグメント利益	285,407	35,102	170,822	491,332	△191,200	300,132

(注) 1 セグメント利益の調整額△191,200千円には、セグメント間取引消去972千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△192,173千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。